

【収入】「親からの仕送り」と「家の増改築のためのローン借り入れ」が少ないことです。「給料」など他の収入源でまかなえているため、「親からの仕送り」をあまり受けず、借金も少なくすんでいます。

【支出】「ローン返済」が少なく、「家の増改築費」が多いことです。市民1人あたりの借金残高が、県内（政令市を除く16市中）で一番少なく、また、積極的に道路の整備や公共施設の大規模改修などのまちづくりを推進しているためです。

【生活資金ローン】多くの市では、生活資金のためのローン（臨時財政対策債の発行）を組んでいます。海老名市は組まずにやりくりをしています。



海老名市のお財布事情



市では毎年、財政状況を公表し、皆さんが納めた税金がどのように使われているかお知らせしています。今回は、財政状況とその変化を身近に感じてもらうために、平成23年度と平成13年度の一般会計決算額を、年収500万円の家庭の家計簿に換算してみました(※)。

※一般的な家計簿の分類と市の予算の分類は、内容が完全に一致するものではありません。

支出

	(平成13年度)	(平成23年度)
食費（人件費）	96万円	90万円
医療費（扶助費）	28万円	105万円
ローン返済（公債費）	36万円	31万円
光熱費・教育費など（物件費・維持補修費 その他生活費 ・積立金・補助費等）	104万円	136万円
家の増改築費（普通建設事業費）	77万円	87万円
子どもへの仕送り（他会計への繰出金）	34万円	34万円
合計	375万円	483万円

※収入との差額は、次年度への繰り越しになります。

家の増改築費（普通建設事業費）でできたこと



～いざという時に備えて～
大型防災備蓄倉庫完成

東日本大震災の教訓を踏まえ、災害発生時に速やかに対応できるよう、北部地区に大型防災備蓄倉庫を建設しました。今後、中部地区、南部地区にも建設します。



～より高い利用者満足のために～
文化会館大規模改修

「やさしさ」「安心」「やすらぎ」「エコロジー」「アメニティ」をコンセプトに、文化会館を全面リニューアルしました。

収入

	(平成13年度)	(平成23年度)
給料	331万円	400万円
うち基本給（市税）	247万円	257万円
うち諸手当（国県支出金・地方譲与税・交付金）	84万円	143万円
貯金の取り崩し（繰入金）	4万円	23万円
家賃収入（分担金・負担金・使用料・手数料 ・財産収入・寄附金・諸収入）	25万円	26万円
親からの仕送り（地方交付税）	4万円	4万円
生活資金のためのローン借り入れ（臨時財政対策債）	6万円	0万円
家の増改築のためのローン借り入れ（市債）	15万円	25万円
前年度からの繰り越し（繰越金）	32万円	22万円
合計	417万円	500万円

市では現在、5つのお財布（会計）に分けて家計を管理しています。

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 下水道事業特別会計
- 介護保険事業特別会計
- 後期高齢者医療事業特別会計

子どものお財布



今回は、一般会計の家計簿を掲載しており、その他の4つの特別会計を「子ども」と表現しています。

